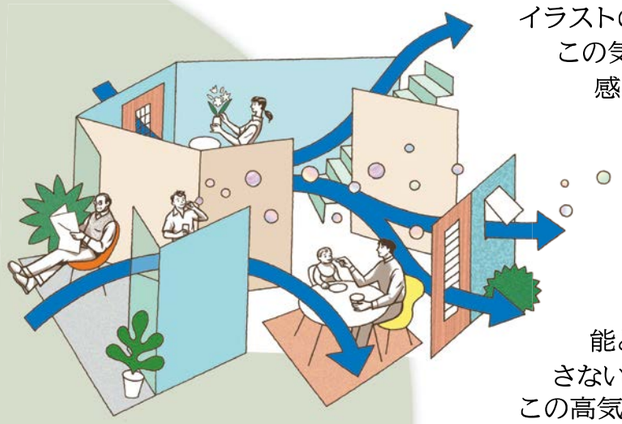
ほっとする家 アイホーム 通信
http://www.ishizakigumi.com
いろいろな情報を掲載しています。
詳しくはホームページで アイホーム石崎組 検索
Vol,148 2024年7月1日発行

快適な住まいをデザインする
株式会社 石崎組
江別市幸町14 - 3
Tel (011) 382 - 5141

江別のみなさん、こんにちは。
７月です。早いもので半年が過ぎました。
これからは暑さとの勝負です。
最近の北海道は本州をしのぐ暑さです。
健康管理には十分注意し、短い夏を
乗り切りましょう!!。

暑さに対抗、エアコンの使用を抑え風を通そう!!

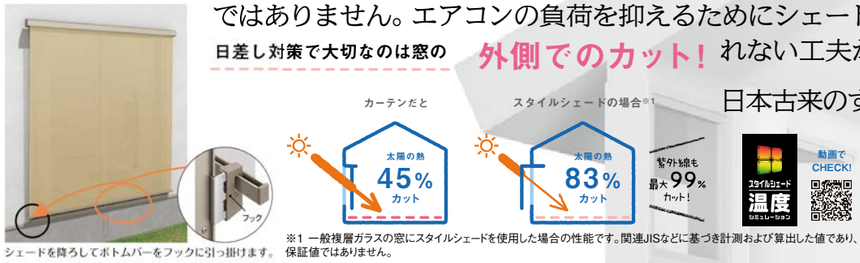
北海道の短い夏、短くても集中的に来るこの暑さは体に堪えます。今回は健康的に暑さを凌ぐ方法として通気について考えてみました。まだ7月の初めなので、さほど暑さは厳しくありません。
そこで夏の初めは室内に風を通し、暑さを凌ぐ方法が昔から採用されています。これからお家を建てる方は室内の通気（風通し）についても考えてみてはいかがでしょうか？。
基本的には上階へ、そして対面へ風の通り道を作る事です。そうする事により窓を開けた際にこのイラストの様に風が室内を通り、気流が発生します。



この気流がそよ風と同じ効果をもたらし、涼しさを感じるエコな発想です。
それとは反対に、最近の高気密高断熱な住まいは、窓を閉め切る事で暑い外気の侵入を防ぎ、エアコンで室内の温度をコントロールする考え方に変化してきました。
この考えは、省エネ機器の進歩により、少ないエネルギーで家全体の温度コントロールが可能となった事、また隙間から室内の空気を外に逃さない気密工法の進歩により、可能となりました。
この高気密高断熱住宅の住まい方は、20年くらい前から定着してきた考えです。（暖房にも同様の考えが当てはまります。）

先月号でご紹介した、SDGs的な発想は、住まいだけではなく、その住まい方でも気候変動対策を実践できます。SDGsを実践する事により、お財布にも優しく地球環境の保全にも貢献できる素晴らしい活動ですね!。でも、このような活動を!、と提唱すると日本人特有の生真面目さが仇となる時があります。その天敵は我慢です。日本人は必要以上に我慢してしまうところがあります。
我慢できないほどの暑さは、エアコン・扇風機等を使い、快適にお過ごしする事をおすすめします。
せっかく地球環境を!、と思っても具合が悪くなり病院に行く事になっては本末転倒です。
それともう一つ注意が必要なのは、夏場の脱水による熱中症です。室内に居てエアコンをつけ快適に過ごしていても脱水による熱中症を起こしてしまいます。特に高齢の方は温度変化に体がついて行けず、気がついたら熱中症になっていたと言う報道がよくされています。これからの季節、暑さ対策と水分補給!・・・、このキーワードをお忘れなき様に。

★ **快適な夏を過ごすアイテムのご紹介です!!**。ちょっと手間が掛かりますが、暑さ対策として、日射を遮るグリーンカーテン、また昔ながらのすだれ、最近はおしゃれなシェードなども販売されています。いままで北海道では日射を遮ると言う考えはあまり一般的ではありませんでした。
窓なども日射取得型のガラスを採用する事により冬場の暖房負荷を抑える働き（灯油消費量を削減）があり、率先して日射取得型を採用してきました。夏場はその反対で遮熱型のガラスが有効です。
本州の場合エアコンの使用率が非常に高いので遮熱型のガラスを採用しますが、北海道は日射取得型のガラスを採用した方が年間冷暖房負荷を削減できます。しかし最近の北海道の夏の暑さは尋常ではありません。エアコンの負荷を抑えるためにシェードなどで日射を室内に入れない工夫が必要になってきました。



シェードを降ろしてボトムバーをフックに引っ掛けます。

※1 一般複層ガラスの窓にスタイルシェードを使用した場合の性能です。関連JISなどに基づき計測および算出した値であり、保証値ではありません。

日本古来のすだれや、おしゃれなシェードなどを取り付け快適な夏を過ごすアイテムとして考えてみてはいかがでしょうか？。

災害時あると本当に便利な物

今回はラジオと保存食です。災害時は情報が途絶え不安になります。スマホではラジコでラジオを聴くことが可能ですが、長時間となるとやはり携帯ラジオが良いと思います。
それと保存食です。停電になった場合、まずは冷蔵庫にある食材を使います。1～2日の食料はあると思いますが、カセットガスなどがある場合は良いのですが、ない場合はやはり保存食に頼る部分もあると思います。
ご家庭の状況により、様々な組み合わせができると思いますが、無理の無い範囲で事前に準備することも必要ですね!。

★ **生活用品**
大型ビニール袋は、給水袋やトイレの袋としても利用可能です。生活スタイルに合わせて、必要な物を用意しましょう。

- □ 生活用水・トイレ用水
- □ 持病の薬類
- □ 救急箱・常備薬
- □ ティッシュペーパー
- □ トイレットペーパー
- □ ウェットティッシュ
- □ 生理用品
- □ 使い捨てカイロ
- □ ライター
- □ ゴミ袋、大型ビニール袋
- □ 簡易トイレ
- □ マスク
- □ ラテックス手袋
- □ 懐中電灯
- □ 乾電池
- □ 携帯電話の予備バッテリー
- □ 消毒用アルコール等

★ **震災を経験された方のご意見で重要と感じた物**

- □ 水
- □ カセットコンロ・カセットボンベ
- □ 充電式などのラジオ
- □ ビニール袋
- □ スリッパ類
- □ 食品包装用ラップ
- □ 簡易トイレ
- □ 防寒用具・毛布等

★簡易トイレの用意は、今回の地震で再認識され、大きな教訓となりました。是非用意したい物品です。

建物が無事であれば、電気をなんとかする事により、生活をおくる事が可能になります。全てとは行きませんが、できる事から、準備をする様におススメ致します。

土地のご紹介！（建築条件付き）

札幌への通勤圏内で環境も良く最高の立地です

● 所在地：江別市新栄台 51 番地の 2 ～　● その他 ： 建築条件付き

■ 近隣施設 ■■■

食料品：コープさっぽろ1.6Km/イオン2.3Km
日用品：DCMホーマック1.6Km
学校：小学校：対雁小学校1.5Km / 中学校：中央中学校0.9Km
病院：友愛記念病院0.43Km / 公的機関：江別市役所2.7Km
その他：見晴台郵便局1.5Km
交通：ＪＲ野幌駅2.9Km / バス停（中央バス）：新栄台 0.4Km